

北海道千歳市
新千歳空港
エプロン照明灯

今回の施工は新千歳空港国際線ターミナル増設に伴うもので、内訳としては移設7本、新設2本、撤去1本の作業を行いました。このうち新設分の2本は政府専用機発着場用となっています。

移設分に関しては、最初に提示された塔自体を分解して組み立て直すプランが予算や期間の都合でNGとなり、最終的に50tクレーン2台を使って160tクレーンを組み立て、吊って移動する形が取られました。移動距離は30mでしたが、何しろエプロン灯自体25mもの高さがありますし、倒れたらそこで終わりですので、吊り方自体も複数のパターンを検討し、最終的に中間地点にスペーサーを入れて吊る形に決定しました。ただし作業自体は下請けさんの協力もあって、極めて順調に推移した現場となりました。



現場代理人：
三共電気工業(株) 工務部
工事主任 内田 順一さん

エプロン照明灯を大型クレーンで移設。
事前の入念な検討と下請けさんのサポートで、
順調に推移しました。



これで解決!

照明灯

1塔につきメタハラ400W×3灯と
NH360W×3灯を配置



これで解決!

灯柱中央部

スペーサーにより
吊り下げ時のワイヤーを安定



これで解決!

灯柱基礎部

基部に穴を空け、
ワイヤーを固定



■施工物件 新千歳空港
エプロン照明灯

■施設の概要

所在地：北海道千歳市美々
電気：三共電気工業(株)
竣工：2008年1月(予定)